



平成 29 年 10 月 20 日

各 位

会社名 株式会社 京三製作所
代表者名 代表取締役 社長執行役員 戸子台 努
(コード番号 6742 東証第一部)
問合せ先 経理部長 吉田 伸之
(TEL. 045-503-8106)

平成 30 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表しました平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間および通期の業績予想を下記のとおり修正致しましたのでお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正

(1) 平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)
(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	17,000	△2,700	△2,500	△1,800	円 銭 △28.70
今回修正予想 (B)	20,000	△2,200	△2,000	△1,400	△22.32
増減額 (B-A)	3,000	500	500	400	—
増減率 (%)	17.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	18,407	△2,556	△2,375	△1,868	△29.79

(2) 平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)
(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	16,000	△2,000	△1,400	円 銭 △22.31
今回修正予想 (B)	19,000	△1,400	△1,000	△15.94
増減額 (B-A)	3,000	600	400	—
増減率 (%)	18.8	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	17,210	△1,919	△1,496	△23.84

2. 通期業績予想数値の修正

(1) 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	70,000	3,500	3,800	2,600	円 銭 41.45
今回修正予想 (B)	72,000	4,300	4,600	3,200	51.02
増減額 (B-A)	2,000	800	800	600	—
増減率 (%)	2.9	22.9	21.1	23.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	59,990	1,551	1,954	926	14.77

(2) 平成 30 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	60,000	3,700	2,500	円 銭 39.84
今回修正予想 (B)	65,000	4,400	3,000	47.81
増減額 (B-A)	5,000	700	500	—
増減率 (%)	8.3	18.9	20.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	53,564	1,366	769	12.27

3. 業績予想修正の理由

第 2 四半期累計期間の業績につきましては、信号システム事業は第 3 四半期以降からの案件前倒しにより、また、電気機器事業は受注が好調に推移し計画を上回る見込みであるため、全体として売上は前回発表予想を上回る見通しであります。利益面につきましても、売上の増加に伴い各利益ともに前回発表予想を上回る見通しであります。

通期の業績につきましては、信号システム事業は当初予想に大きな変動は見られないものの、電気機器事業は受注が当初予想を上回る見込みであることから全体として売上は前回発表予想を上回る見通しであります。利益面につきましても、売上の増加に伴い各利益ともに前回発表予想を上回る見通しであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上